



令和3年10月19日(火)
国土交通省関東地方整備局
企画部 施工企画課



記者発表資料

「ICT計測Webセミナー」の実施結果について

国土交通省関東地方整備局では、ICT施工に用いる3次元データの取扱について、「起工測量」「設計データ作成」「出来形管理等の施工管理」に関する理解を深めることを目的として、関東ICTアドバイザーを招いてWeb配信セミナーを令和3年9月7日(火)・9月10日(金)・9月29日(水)の3日間開催いたしました。

ICT施工関係のセミナーは、今回の開催が2回目で総計で1,100名を超えました。

セミナーの実施結果を公表いたします。

詳細は、別添資料をご参照ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局
〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館
TEL 048(601)3151(代) FAX 048(600)1389

企画部 建設情報・施工高度化技術調整官

企画部 施工企画課 課長補佐

にへい まさやす
二瓶 正康 (内線3132)
かとう ひろし
加藤 浩志 (内線3457)

関東地方整備局では、ICT施工に用いる3次元データの取扱いについて、「起工測量」「設計データ作成」「出来形管理等の施工管理」に関する理解を深めることを目的として、関東ICTアドバイザーを招いてWeb配信セミナーを開催しました。

開催日時：令和3年9月7日(火)・10日(金)・29日(水) 10:00～16:10

開催方式：Web配信(関東DX・i-Construction人材育成センター)

受講対象：職員・自治体・施工業者等

申込人数：692名

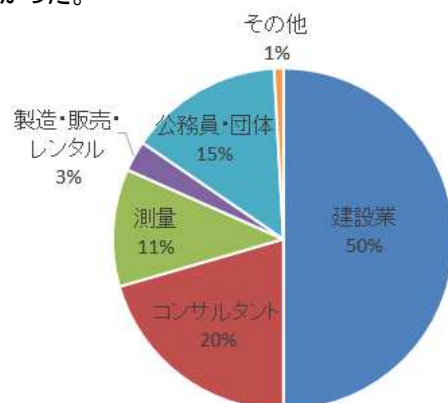
1. 講習内容

項 目	内 容
講習概要	ICT施工の内製化
起工測量	既取得測量データを使用して、点群データ処理から起工測量成果の作成
3次元起工測量データ作成	模擬図面による3次元設計データの作成
出来形帳票作成	既取得測量の処理から、帳票作成・検査書類作成

2. 申込者の状況

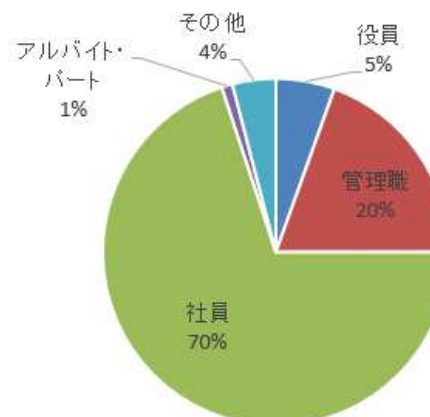
(1)業務別

業務別では、建設業が50%で一番多く続いてコンサル20%、公務員・団体が15%の順に多かった。



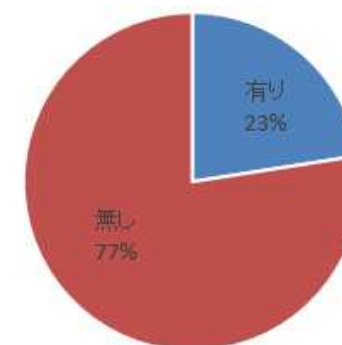
(2)役職別

役職別では、社員が70%で一番多く続いて管理職20%、役員5%の順に多かった。



(3)ICT施工経験の有無

約80%が、ICT施工の経験が無し



○会社所在地(都道府県)別申込者

都府県名	建設業	コンサルタント	測量	製造・販売・リース	公務員・団体	その他	計
山形県	0	0	0	3	0	0	3
茨城県	47	0	8	0	3	1	59
栃木県	8	6	13	0	4	0	31
群馬県	14	4	15	5	8	0	46
埼玉県	46	21	20	9	10	0	106
千葉県	10	17	19	0	13	2	61
東京都	36	51	2	0	16	3	108
神奈川県	30	0	0	0	17	0	47
新潟県	9	0	0	0	0	0	9
山梨県	33	27	0	0	9	0	69
長野県	73	7	0	0	4	0	84
静岡県	5	0	0	0	0	0	5
愛知県	1	0	0	0	0	0	1
京都府	2	0	0	0	0	0	2
大阪府	7	6	0	0	0	0	13
兵庫県	3	0	0	0	0	0	3
鳥取県	0	3	0	0	0	0	3
香川県	0	0	0	0	17	0	17
福岡県	1	0	0	0	0	0	1
佐賀県	0	0	0	3	0	0	3
沖縄県	21	0	0	0	0	0	21
合計	346	142	77	20	101	6	692

○セミナー申込会社数

会社数
164

○役職別応募者数

役員	管理職	社員	アルバイト・パート	その他	計
38	135	484	7	28	692

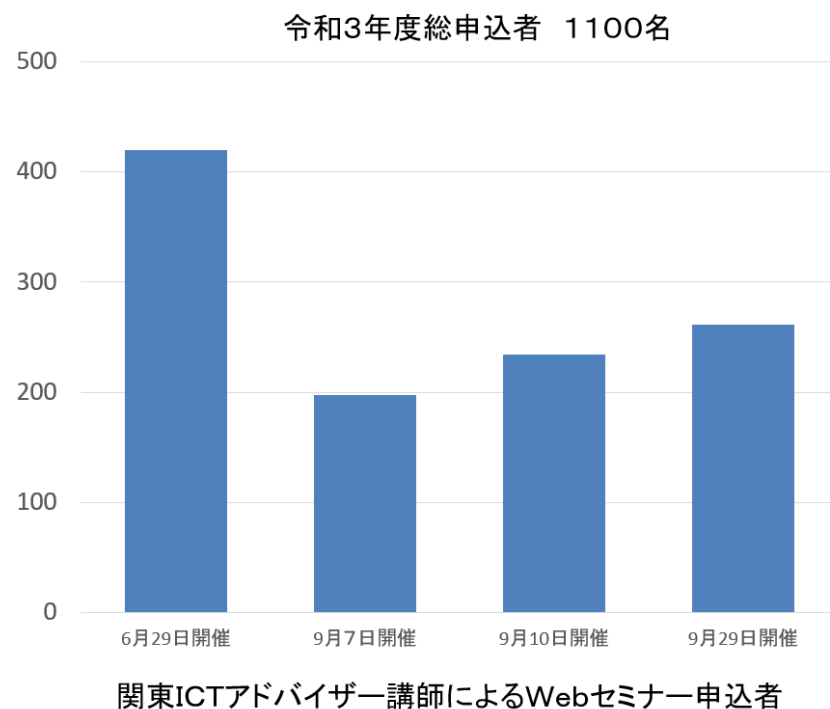
○ICT施工経験の有無

有り	無し	計
156	536	692

ICT施工Webセミナー ～令和3年度の申込状況～

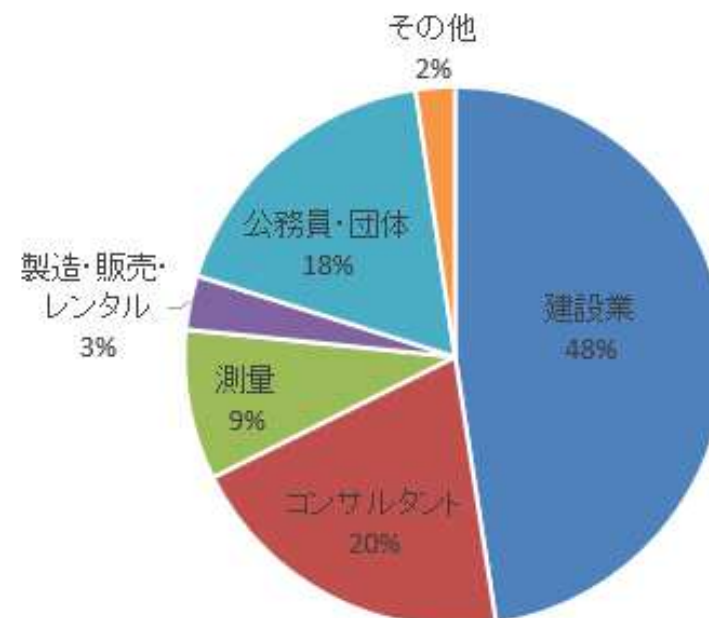
国土交通省関東地方整備局では、ICT施工の理解を深めることを目的としたWeb配信セミナーを開催しています。

令和3年6月に1回目を開催し、420名の申込があり、今回692名の申込で総計1,100名を超えました。



業務別の申込状況(総申込者)

業務別では、建設業が48%で一番多く続いてコンサル20%、公務員・団体が18%の順に多かった。



Q 今回はICT施工を実施するうえで、3次元データ処理の内製化について実施いたしました、本セミナーについてご意見・感想等をお聞かせください。

- ・工種に特化した内容で興味深かった。
- ・3次元データの必要性は十分に理解することができました。
- ・実演形式だったため、非常にわかりやすかった。他社のやり方が聞けて今後参考になると感じた。
- ・実際に担当している方の生の意見が聞けて良かった。同規模の会社さんの意見が聞けて良かった。
- ・3次元データ処理の入門として、非常に参考になりました。
- ・導入を進めている企業の状況、2次元から3次元処理の方法(実際にソフトを使用した説明)が分かり良かったです。また、ICT施工の技術が施工計画書作成等にも活用できることが分り業務の参考になりました。
- ・施工監督をしていて、ICT施工や3DCAD等について受注者に感触を聞くことがあるが、中小企業なので対応が難しいと言われる。今回の講師の方も中小企業であり、是非、中小企業の皆様には今回のセミナーを受講して頂きたいと思った。
- ・ICTを深く理解することによって、「効率的な場合と非効率な場合が見えてくる。」「外注と異なり工程に融通がきく」「現場代理人が理解すること」、ICT施工の普及につながるこのような利点を考えると内製化は必要であると考えます。
- ・大変で特殊な作業と思っていましたが、一連の具体的な作業の流れ、具体的な作業内容などが分かり良かったです。
- ・講師の説明が丁寧でしたので取得したデータの特性についてもわかりやすかったと思います。
- ・不要なデータの削除や設計との重ね合わせ、建設機械連動のソフトへの取り込みなどを体系的に話して頂けると良かったと思います。
- ・3回目の講習でソフトの操作の画面がぼやけていたのが残念です。(ズーム画面はよく見えていた)
- ・セミナー途中で、音声や画像が途切れたりしたのが残念でした
- ・他のセミナーのアーカイブ視聴が可能なようなサービス提供。